

公立病院経営改善事例等実務研究会(第3回)議事概要

1. 開催日時等

開催日時:平成21年11月2日(月)午後1時30分～3時10分

場所:総務省10階共用会議室2

出席者:五十嵐邦彦公認会計士、石黒久也(社)全国自治体病院協議会経営指導部長、茨常則日本医療文化研究会主宰、海江田鉄男(株)川原経営総合センター取締役、富樫政夫(社)地域医療振興協会事務局長、富田一栄医業経営コンサルタント(税理士)、樋口幸一應和監査法人代表社員(公認会計士)、吉田秀一(株)日本経済研究所医療福祉部長、和田頼知有限責任監査法人トーマツパートナー(公認会計士)、細田隆大臣官房審議官、平川薫地域企業経営企画室長 他

2. 議題

- ・公立病院経営改善事例集(たたき台案)について
- ・その他

3. 概要

事務局から公立病院経営改善事例集のたたき台案について説明があった後に、各委員から用語の修正や表記の統一、記載内容の追加などの意見等が出された。

委員との主なやりとりは次のとおりである。

(委員) 透析患者の外来治療について例えば毎日3クール診療を行っているなど、どのような診療体制であるかを記載すべき。

(委員) 指定管理者への委託料や交付金がどの程度注入されているか記載すべき。

(委員) 医療連携の取組について記載すべき。

(事務局) 次回は修正案を踏まえ、事務局で事例集原案を作成しお示しする。